

「苗作り大作戦」が実施されました

10/12 北海道開発局が国営環境保全型かんがい排水事業の一環として行っている別海高校生との連携活動「苗作り大作戦」が実施されました。

これは土砂や家畜ふん尿が直接河川へ流入するのを防止し河川水質の改善が期待される土砂緩止林の苗木を育成し、植樹する取り組みで、本年度で18年目を迎えます。

午前中に1年生が播種、午後からは2年生が鉢上げの作業を行いました。作った苗は参加した生徒が3年生になった時に植樹されます。



別海高校野球部 ペンキ塗りボランティア



10/16 冬季間の体力づくりの場として町民に親しまれている町営スケートリンクの維持管理のためのペンキ塗りが町スケート協会を中心に実施され、別海高校野球部の部員17名がボランティアとして参加されました。

別海高校野球部は「地域に応援されるチーム」を目指し、これまでもクリーン作戦やふゆとぴあ雪像づくり等の町内イベントに積極的に参加されており、ペンキ塗りボランティアは今回で5回目となります。

別海中央ジュニアイーグルス 全道大会出場

10/21 ファイターズベースボールチャンピオンシップ U-12（10月30日札幌市）に臨む別海中央ジュニアイーグルスの選手たち18名が、副町長と教育長を表敬訪問しました。

チームを代表して伊原主将から「コロナで練習が思うようにできなかったけど、一生懸命頑張ります。」と大会への意気込みが語られ、副町長と教育長からもチームの健闘を祈る激励の言葉がありました。



宝くじの助成金で自治会の備品を整備しました

西春別駅前連合町内会では、下記の助成事業によりコミュニティ活動に必要な備品を整備しました。今回の整備によって、地域住民の交流と活動のより一層の発展が期待されます。



■整備した備品

発電機、除雪機、自走式芝刈機、業務用掃除機、プリンター、ノートパソコン、高座椅子、音響システム、

一般財団法人自治総合センター コミュニティ助成事業

この助成事業は、一般財団法人自治総合センターが全国自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、住民のコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的に行われています。

問合せ／まちづくり推進担当（内線2211）

べつかい協働のまちづくり補助金(公募型)

後期分採択事業が決まりました

令和3年度後期事業募集に対して申し込みがあった1件の事業について、町民等で構成される評価委員会から「審査結果報告書」が町長へ提出され、慎重な検討の結果、令和3年度後期分事業として採択が決定されました。詳しい審査結果は町ホームページに掲載していますのでご覧ください。

採択事業

別海町に熱気球をあげようプロジェクト

(べつかいに熱気球をあげる会
会長 木嶋 宏之)

- ・補助区分 地域づくり補助金 (8割補助・上限50万円)
- ・事業費 1,180,234円
- ・補助見込額 500,000円

町ホームページ
検索キーワード

協働のまちづくり補助金



問合せ/まちづくり推進担当
(内線2216)

前期分採択事業の状況

令和3年度の前期募集に申し込みがあった事業のうち1件が完了しました。詳しくは町ホームページをご覧ください。

完了事業

尾岱沼贅沢プロジェクト推進協議会活動準備事業
(尾岱沼贅沢プロジェクト推進協議会 会長 勝木 佳子)

- ・補助区分 スタート応援型補助金 (8割補助・上限15万円)
- ・事業費 196,350円
- ・補助額 150,000円

別海町まち・ひと・しごと創生総合戦略 検討推進委員会を開催しました

10月14日に「別海町まち・ひと・しごと創生総合戦略検討推進委員会」を開催しました。当日は「別海町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき取り組んでいる施策の効果検証を行うため、各委員からご意見をいただきました。

各委員からの意見等については、検証結果とともに町ホームページに掲載します。



問合せ/企画振興担当 (内線2213)

冬の交通安全運動

11月13日(土)から22日(月)までの10日間、冬の交通安全運動を実施します。

交通ルールとマナーを守り、安心安全なまちを目指しましょう。 問合せ/防災・交通担当 (内線2116・2117)

防災交通課から

重点項目

- 1 子ども・高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- 2 スリップ事故防止と全席シートベルト着用
- 3 飲酒運転の根絶

管理課から



町の除雪と除雪時の注意事項について、次のとおりお知らせしますので、ご理解とご協力をお願いします。

- 除雪は、雪質や天候を考慮した上で、おおむね10cm程度の積雪を目安に午前5時から開始します。夜間や、吹雪などの異常気象時は、事故防止のため行いません。
- 除雪作業は、①バス路線、医療機関、消防施設 ②各路線 ③生乳搬出路、要保護世帯、公共施設の順で行います。
- 作業中は、除雪車両から20m以上離れて、安全を確保してください。
- 路上駐車や道路への排雪は、除雪作業の妨げになりますので、控えてください。
- 作業上やむを得ず、玄関先やゴミステーション付近に雪が残る場合があります。また、空き地へ雪を集積させていただく場合があります。
- 本町の雪捨て場は、①別海町コミュニティーセンター前の農村広場駐車場、②上西春別保育園横、③西春別地域センターみらい館裏、の3カ所です。近年では融雪後に家庭ごみや、廃タイヤなどの混入が見受けられます。マナーを守ってご利用ください。

問合せ/管理・維持担当 (内線3111・3113・3114)